



東秩父中学校だより

令和7年10月15日

第7号

文責 田端 隆二

村の宝（子ども）が輝く学校

これからの学び、これからの学校

先日 PTA にご協力いただき、進路キャリア学習会が行われ、時事通信社の坂本建一郎様に「将来活躍できる学びとは」というテーマでご講演いただきました。

印象的だったのは、日本は今まで経験したことがない人口減少が起きているということ、1995年以降経済的な成長の指数は伸びていないということ、そして、VUCA の時代と言われていることです。（VUCA とは、変動性・不確実性・複雑性・曖昧性の頭文字で、私は変化が激しく複雑で見通しが持てない時代と解釈しました。）そして、このような中で中学生に求められるのは新たな価値を創造する力、対立やジレンマを克服する力、責任ある行動をとる力だと話されました。

なるほど、高度経済成長期からの大量生産が社会を支えた時代、学校で課せられた勉強を一生懸命に頑張り、いい大学を出て、大きな会社に就職できれば裕福な生活が保障された時代はもう過去の話になったのだと思いました。また、その時代は人も多く、使い捨てとは言いませんが、代替（スペア）はいくらでもいるという時代だったのかもしれない。

では、これからの学校に求められるのはなんなのでしょう？そして、何を目指せばよいのでしょうか？特に本校の様に極めて小規模校では・・・。（来年度の全校生徒数は30人を割ります。）

現在本校では村の方針を受け、小規模校だからこそできる学校教育の一環として「誰一人取り残されない教育環境の実現」を目指して取り組んでいます。そして、その第一歩は多様性の尊重と考えています。生徒の数は少ないけれど、それぞれが持っている可能性は計り知れません。「多様性」を「可能性」と置き換えてもよいと思います。

我々大人も子供たち同様、得意なものもあれば苦手なものもある。長所もあれば短所もある。さまざまな個性、特性を持っているのが人間、そして時には失敗するのが人間です。もし、できないことがあるから、大人の要求に応えられないからといって生徒が通えなくなるような学校では、無限の可能性をつぶしてしまうことになりかねない。もちろん学校は集団生活を学び、社会性を身に付ける場でもありますから、ルールやマナー、規律や礼儀は大切です。様々な可能性を持った生徒たちが、互いの尊重のもとに結び付き、成長し合える学校が創れたらと思います。

ところが、大阪府にそんな理想の学校を創り上げた方がいます。「みんなの学校」というドキュメンタリー映画にもなった大空小学校の初代校長の木村泰子さんという方です。大空小学校は木村校長先生の「すべての子どもの学習権を保障する」という理念のもと、教職員や保護者の方々そして地域の人たちが力を合わせて創り上げた、「すべての子どもがいつも一緒に学び合う学校」です。

来る11月19日（水）の第4校時、縁あって木村泰子先生が本校の生徒たちに道德の授業をしていただくことになりました。また、授業の後は給食を食べながら木村先生との座談会を予定しています。保護者の方々にはすでに案内もされていますが、この機会にぜひご参加くださいますようお願いいたします。

なお、10月24日（金）の小中音楽会の日の午後には保護者の方々とドキュメンタリー映画「みんなの学校」を視聴したいと考えています。これからの学校について共に考えていく機会になればと思います。こちらも振るってご参加ください。

新人体育大会陸上比企地区予選&県大会

9月10日(火)に東松山市陸上競技場で新人体育大会比企地区予選陸上の部が行われました。1・2年生9名が参加しました。その中で、男子砲丸投げで1年生が比企郡の代表として、県大会への出場を決めました。おめでとうございます。

＜主な成績＞

男子砲丸投げ 第5位 <県大会出場>

女子砲丸投げ 第7位

また、県大会は10月9日(木)に熊谷の文化スポーツ公園陸上競技場で行われました。



＜県大会での力投＞

生徒の手による有志発表会

9月12日(金)第6校時有志発表会が行われました。開催の有無から生徒に委ねたので、生徒の希望により実施された発表会でしたが、様々なところで生徒たちの主体性が発揮されとても充実した行事となりました。



新人体育大会比企地区予選

新人体育大会比企地区予選球技・武道の部の部が9月24日(水)からの3日間行われました。男・女ソフトテニス部は部員数が足りなくて参加できませんでしたが、男子バスケットボール部、女子バレーボール部が出場しました。それぞれベストを尽くし、全力で取り組みました。

女子バレーボール部 予選リーグ 敗退

男子バスケットボール 初戦 対東松山北中 敗退

自然体験教室に行ってきました

10月1日(水)・2日(木)と、1年生は自然体験教室へ行ってきました。昨年度までのスキー教室に替わり行われましたが、身近なところでの新たな発見、新たな体験がありました。

2日間の集団生活を振り返ってみると、様々なところで笑顔と感謝の言葉にあふれた良好な関わりが見られ、集団としても成長できたとても充実した2日間でした。

